

令和4年シラス曳網調査結果 No.9

令和4年10月25日

福島県水産海洋研究センター

【相馬海域】

1 調査方法

- ・10月19日に概要をお知らせした調査船拓水による相馬海域(鵜ノ尾埼定線)のカタクチイワシシラス調査結果(10月17日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-48N線上の、141-00E(水深10m)、141-05E(水深31m)、141-10E(水深39m)、141-15E(水深54m)の4点です。
- ・表面水温は20.0℃~20.2℃でした(図1)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり104~1,051尾(合計1,723尾)でした(図1)。9月のシラス採捕数は8~145尾であり、10月の調査では9月調査時の同じ4点における合計採捕数(274尾)よりも1,449尾多く採捕されました。
- ・全長は4.1~37.1mmであり、10mm前後の群、20mm前後の群、30mm前後の群の3つの群で構成されていました(図2)。141-00Eでは25mm前後にモードがあり、その他の地点では10mm前後にモードがありました。

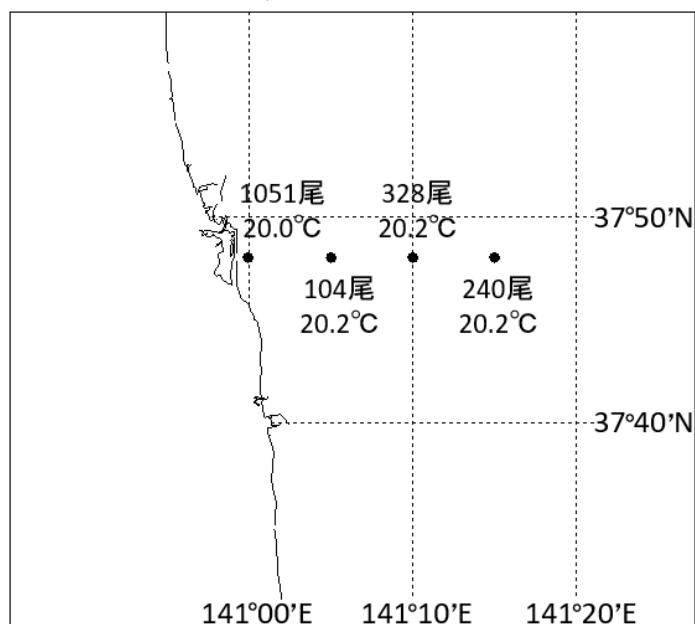


図1 カタクチイワシシラス採捕数

令和4年シラス曳網調査結果 No.9

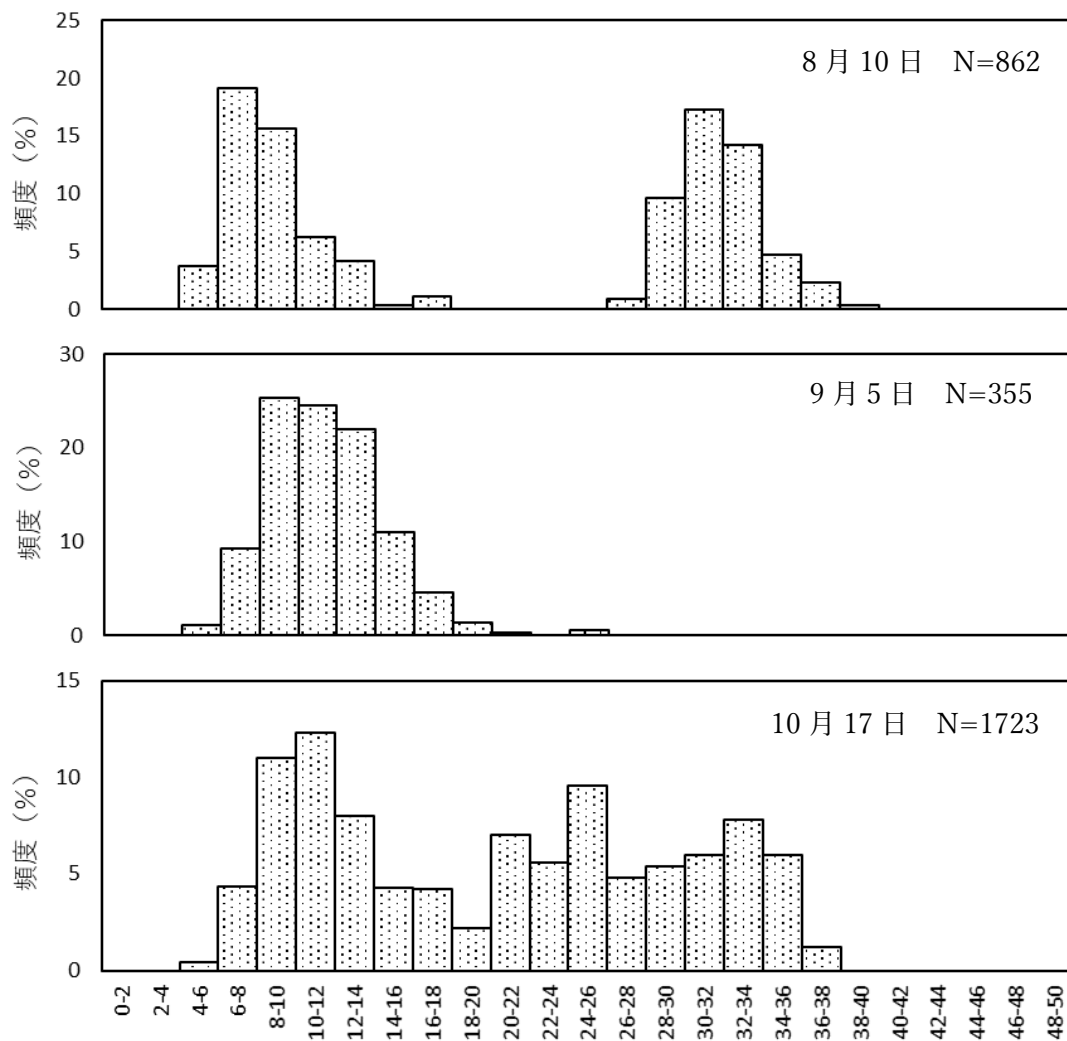


図2 調査月別シラスの全長組成

【双葉海域】

1 調査方法

- ・10月19日に概要をお知らせした調査船拓水による双葉海域(請戸定線)のカタクチイワシシラス調査結果(10月17日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-30N線上の、141-03E(水深13m)、141-08E(水深30m)、141-13E(水深53m)、141-18E(水深105m)の4点です。
- ・表面水温は19.3°C~20.2°Cでした(図3)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり17~1,444尾でした(図3)。
7月のシラス採捕数は88~8,000尾であり、10月の調査では7月(10,360尾)よりも8,691尾少ない採捕数となりました。
- ・全長は7.4mm~37.8mmであり、25mm前後の群を中心に構成されていました(図4)。141-03Eでは25mm前後にモードがあり、その他の地点は10mm前後、25mm前後の群で構成されていました。

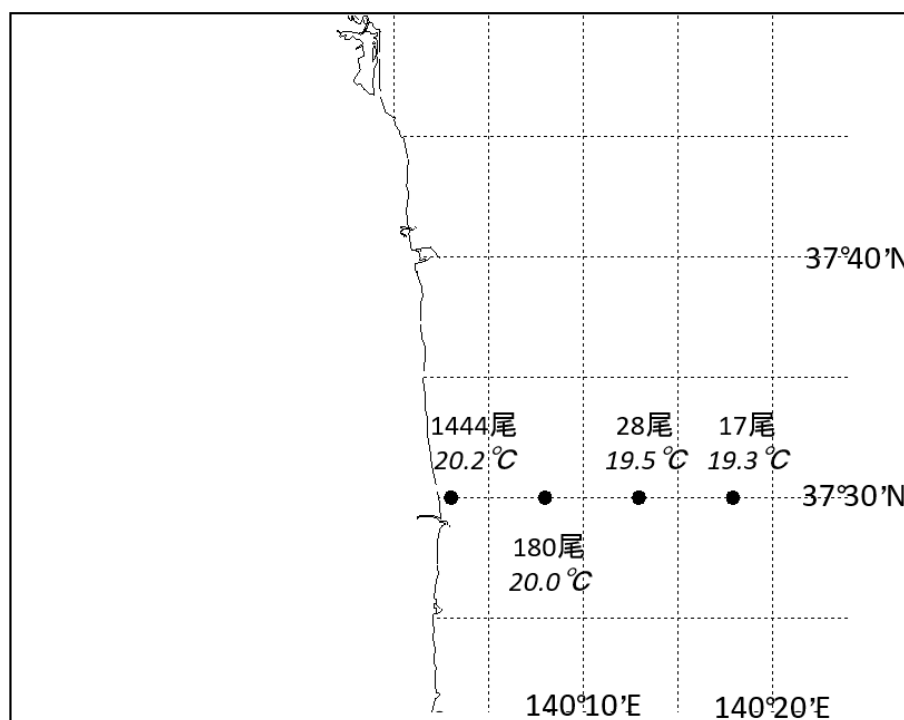


図3 カタクチイワシシラス採捕数

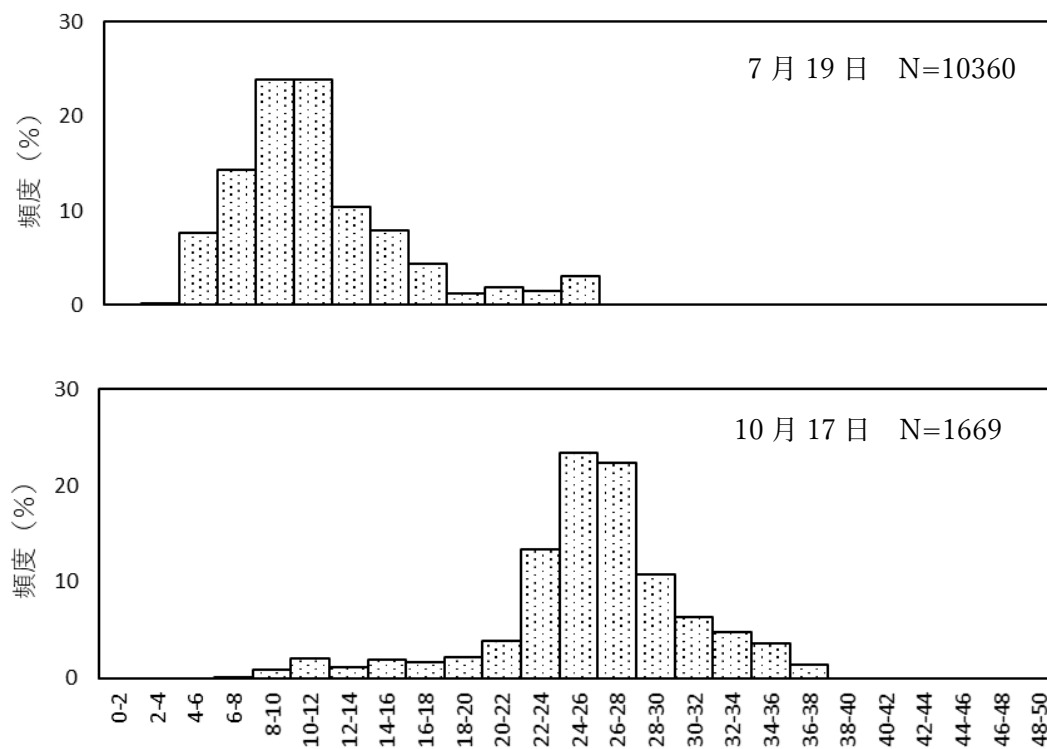


図4 調査月別シラスの全長組成

シラス採捕数について過去の10月における調査結果は図5のとおりです。

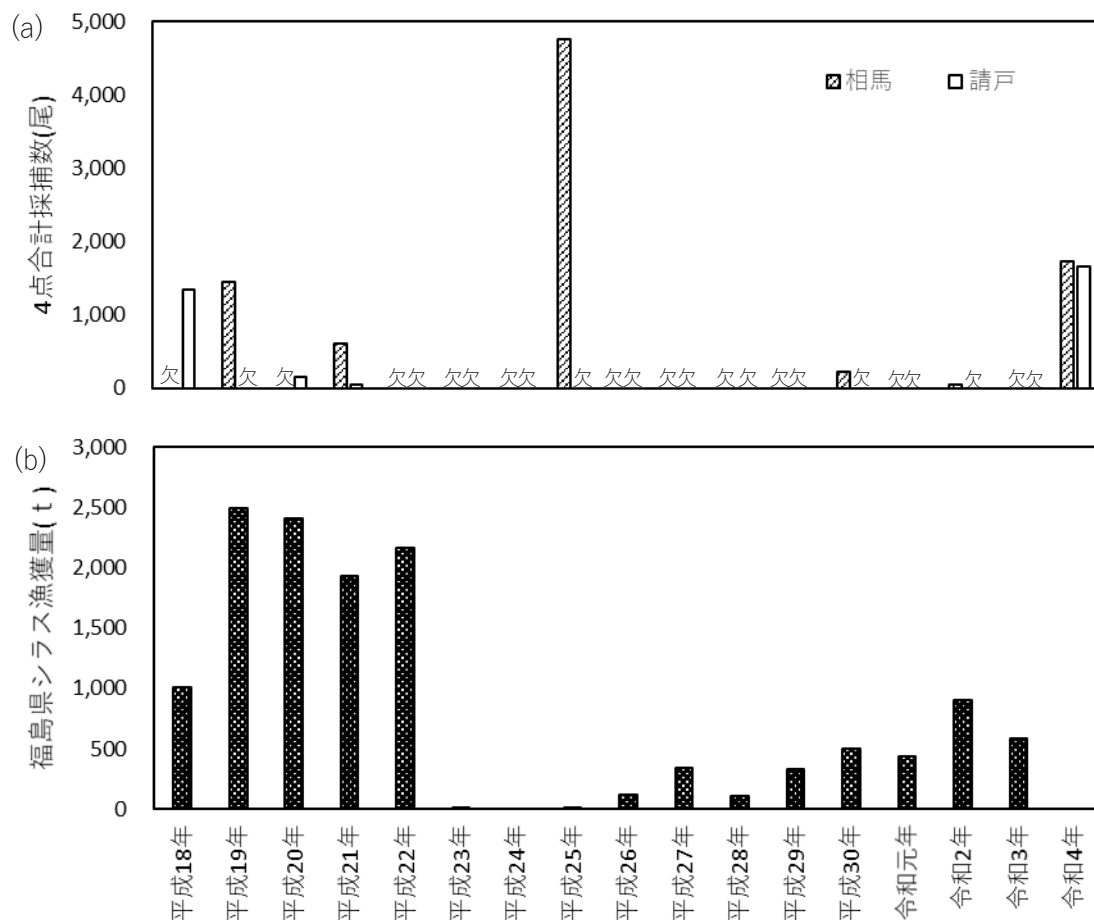


図5 (a)鶴ノ尾埼定線、請戸定線における10月の合計採捕数、(b)福島県の年別シラス漁獲量

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>